

まちかど

ありあけが被災地支援

横浜銘菓「ハーバー」の製造販売元・ありあけ（藤木久三会長、横浜市中区）は、歌手の由紀さおりさんと協力して、東日本大震災の被災地支援に取り組む一写真。由紀さんがハーバー発祥の地である鶴見区で育ったことを知った藤木会長が、被災地で今後、開催



する童謡・唱歌の無料コンサートのサポートを申し出た。

ありあけは大震災直後から、ハーバーの売り上げの一部（昨年は約1280万円）を岩手県陸前高田市に寄付している。同市の「奇跡の一本松」に、倒産した会社を引き受けてハーバーを復活させた自身の半生を重ね合わせ、人ごととは思えなかったからだ。

被災地にも度々赴いた。福島県いわき市の幼稚園で歌う由紀さんと出会ったのは、ことし2月。由紀さんは幼少期を鶴見で過ごしたことを明かし、当時テレビで流れていたハーバーのCMソングを口ずさんでみせた。藤木会長は、被災地支援での協力を申し出て了承された。